


2015 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	九州・沖縄犯罪被害者連絡会（みどりの風）
事業名	犯罪被害者 宿泊交流会
<p>2015年9月26日、佐賀県鳥栖市のホテルビアントスにて第4回目となる犯罪被害者大会を行なった。会員や支援関係者を併せ、九州・沖縄各県から47名の参加があった。被害者の問題を多くの方々に知っていただき、社会への提言をまとめたいとの思いと、また被害者同士の交流を通じて参加した各人の心の回復を図る目的であった。事件により亡くなられた方々のご冥福を祈った後、2名の遺族からの講演があった。犯罪被害者基本法が施行されて約10年の経過の中で、司法や警察、各自治体の取り組みも進んだ面があるが、今回の傷害致死事件遺族や殺人事件遺族の講演で明らかにされたように、被害者の置かれる状況や苦悩、回復の困難さにはまだまだ大きなものがある。その中で、周囲の方からたくさんの善意が寄せられ、被害者の生の軌跡が大切にされ続けていることは、会場の参加者多くにとっても心温まるものであった。社会全体にこのようなやさしさや配慮があればと願わずにられない。互いに参加者が自己紹介をし合い、様々なものを抱えながらも事件後の生活を乗り越え、日々を送っていることを知り、励まされる場面が見られた。一般の市民の方からも被害者の現状を初めて知る機会になったとの声が寄せられ、九州・沖縄各地での報道により、その後の問い合わせも数多くいただくことができた。</p>	
	
<p>(悲しみをこらえながら、事件経過・司法手続きの問題点を語る殺人事件遺族)</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。